

二孝女の物語

病父を想い続けた三百里の旅

臼杵藩大野郡川登泊村の農民・初右衛門の二人の娘「つゆ」と「とき」は、旅の途中で病に倒れた父を迎えに行く決意をかため、野津から臼杵の港に出て大坂に向かう船に乗りました。目的地は常陸国（茨城県）の青蓮寺。路銀もなく、多くの困難を伴う旅です。二人は無事に父のもとにたどり着くことができましたでしょうか。

令和8年

9/26^土

12/21^月

臼杵市歴史資料館

〒875-0052 臼杵市大字市浜 808 番 1

【開館時間】 9:30 ~ 17:30

※入館は17:00 まで

【休館日】 火曜日

（祝日のときはその翌日）

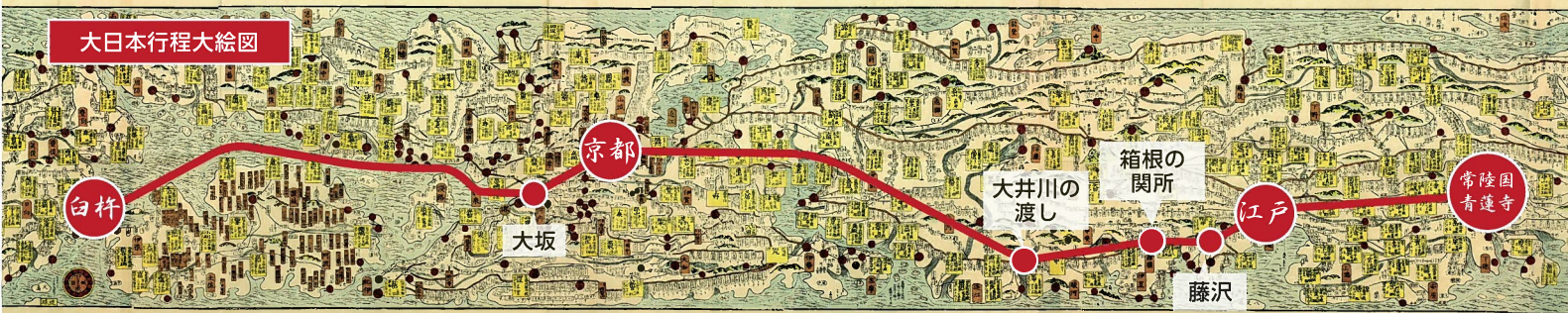


姉妹は、父を想い 旅に出た。

臼杵から常陸国（茨城県）へ

姉妹が辿った道を、当時の地図と共に展示します。

大日本行程大絵図



< 大分県立先哲史料館 >

二孝女の旅路

臼杵を出発し、海路で大坂へ

文化8年8月。父の消息を知った「つゆ」と「とき」の姉妹は、お金を持たず約300里の旅に出発。野津から臼杵の港へ向かい、大坂まで船で海路を進みました。17日間の辛い船旅を終えた二人でしたが、大坂での初めての宿には怖い顔をした男たちの荒々しい声がして…。約2か月にも及ぶ、過酷な旅の始まりでした。

京都・西本願寺へ

へとへとに疲れて京都へ向かう途中に出会った人は、菩薩かとも思う優しさでした。そして西本願寺を訪ね、旅の安全と父との再会を祈願。東海道を進み、江戸を目指します。

大井川の渡し、箱根の関所、藤沢での出会い

流れが早く、東海道最大の難所と言われる大井川は、親切な人々に助けられ無事に渡ることができました。旅の教えを示してくれた人もおり、箱根の山道、関所では思わぬ優しさに触れました。そして藤沢では、笠に書いた「豊後国…」の文字が江戸へと導いてくれ、無事に到着した二人。常陸国の青蓮寺までもう少し…。

江戸の稲葉藩邸へ そしてついに、青蓮寺で父と再会

江戸の稲葉藩邸に優しく迎えられた「つゆ」と「とき」は、留守居役平生左助から青蓮寺に宛てた手紙を持ち、10月2日に江戸を出立しました。

そして1週間後、青蓮寺で父と涙の再会を果たしました。



▲阿伏兎（あぶと）



▲天保改正新増細見京絵図大全
< 大分県立先哲史料館 >



▲大井川

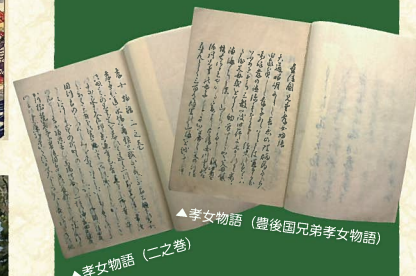


▲青蓮寺

*「阿伏兎」「大井川」は国立国会図書館デジタルコレクションより

語り継がれる「二孝女の物語」

家族を想う心、困難を乗り越える強さ、人の優しさ。臼杵と常陸をつなぐ物語は、それぞれの目線で綴られ今も語り継がれています。企画展では、ほっとさんがわかりやすく解説します。



▲孝女物語（二之巻）

ほっとさんが
やさしく解説！



臼杵市歴史資料館

【開館時間】9:30～17:30 ※入館は17:00まで



- 休館日
火曜日（祝日のときはその翌日）
- 入館料
一般 330円 学生 160円
- 団体料金（20名以上）
一般 280円 学生 140円
- 通年手形（購入から1年間、入館回数無制限）
一般 660円 学生 330円
- 住 所 〒875-0052 臼杵市大字市浜 808 番 1
- 連絡先 TEL：0972-62-2882



HP



Instagram



Facebook

ギャラリートーク日程

10月11日(日)10:30～／11月8日(日)14:00～／12月13日(日)10:30～(いずれも1時間程度・申込不要)